

# 専門学校における情報提供などへの取り組みに関するガイドラインとその対応

## (1) 学校の概要、目標、及び計画

### ① 理事長及び校長名、所在地、連絡先等

学校法人山崎学園 理事長 遠山 巍  
東日本デザイン&コンピュータ専門学校 校長 清水 勇  
(所在地) 〒379-2184 群馬県前橋市小屋原町1098-1  
(連絡先) TEL 027-267-1172 FAX 027-267-1170  
(ホームページ) <http://www.yamasaki.ac.jp/hotel/>

### ② 学校の沿革

昭和42年 3月	学校法人山崎学園を設立
昭和57年 4月	前橋市南町3-13-22 に群馬県認可の東日本ビジネスアカデミー開校
昭和58年 4月	東日本ビジネスアカデミーに美術デザイン学科を新設
昭和61年 4月	東日本ビジネスアカデミー 美術デザイン学科を分離独立し、前橋市千代田町3-10に群馬県認可の東日本アートデザイン専門学校開校
昭和62年 4月	東日本ビジネスアカデミーを東日本電子専門学校に校名変更
平成元年 4月	東日本アート・デザイン専門学校を東日本デザイン専門学校に校名変更 前橋市小屋原町1145-1に2階建新校舎完成、移転
平成 8年 1月	前橋市小屋原町1098-1 に東日本ビジネス3校の3階建新校舎 及び総合スポーツグラウンドが完成、移転
平成 8年 4月	東日本デザイン専門学校を東日本デザイン・ビジネス専門学校に校名変更
平成10年 4月	東日本電子専門学校を東日本電子・商科専門学校に校名変更
平成15年 4月	東日本電子・商科専門学校を東日本デジタル・ビジネス専門学校に校名変更
平成16年 4月	東日本デジタル・ビジネス専門学校を東日本電子・ビジネス専門学校に校名変更
平成17年 4月	東日本デザイン・ビジネス専門学校を、東日本電子・ビジネス専門学校との合併に伴い、東日本デザイン&コンピュータ専門学校に校名変更 デザイン学科、コンピュータ学科の2学科6コースを設置

### ③ 教育目標

#### 理 念

「すべては未来をつくる学生の夢実現のために」

専門的な知識・技術・技能を身につけたスペシャリストとして、産業界の成長を支え職業人として豊かで実りある人生を送ることができる人材を育てることを使命とする。

## 目的

学校教育法その他、関係諸法規に基づき、教養教育と専門教育が調和した幅広い教育を行い、デザイン及びコンピュータに関する知識技術を習得させ、産業界並びに社会公共に貢献できる人材を輩出することを目的とする。

### [アートクラフトコース]

「絵を描く、モノを作る」ことに重点をおき、デッサンや絵画などの実技を通して美術的な観察力、描写力、造形力、発想力を基礎から学習する。さらにイラストレーションやクラフトなどの実践的な授業で感性を磨き、多様な表現技法の習得を目指す。

### [コミックイラストコース]

マンガやゲームのキャラクターコンテンツなど中心としたデジタル作画を学習する。CGアニメーション、静止画などの専門技術を習得する。また、ポップカルチャーをフィールドに、ソーシャルメディアを活用するなどしてプロのクリエイターとして自ら発信していく能力を身につけることを目標とする。

### [グラフィックデザインコース]

広告、印刷、出版業界の実務としてのグラフィックデザインを中心に、画像処理技術やWebデザインを学習する。また、多様化する広告業界の表現にも対応するために映像編集、写真撮影技術、3DCGの基礎など幅広く学び、マルチメディアクリエイターとして十分な知識技能を身に付ける。

### [3DCGデザイナーコース]

3DCGアニメーションを中心に学びながら映像クリエイターを目指す。コンピュータの基礎から学び、プロの制作現場と同じ環境でCG制作を学習する。また、コンピュータ技術だけでなくデッサンによる基礎造形能力の向上にも重点を置き、プロとして通用する高次元のCG制作を目標とする。

### [ゲームプログラマーコース]

多様化するゲーム業界で即戦力となるため、プログラマーとして必要な設計／開発のスキル、企画／立案やCGモデリングなど、必須となる知識や技術も合わせて学ぶ。パソコン・タブレット・スマートフォンなど比較的手軽な環境をはじめ、有名コンシューマー機やオンライン・ソーシャルゲーム等の開発環境まで、多くの実習カリキュラムを通して学習し即戦力となるゲームプログラマーを目差す。

### [情報システムコース]

情報処理や簿記に関する資格を身に付けた上で、ソフトウェアを開発するプログラマーやシステムエンジニア、ネットワークエンジニア等を目指す。コンピュータの基礎から学び、実践的なプログラミングやシステム設計を学習する。システム開発や機器組込ソフトウェア開発のプログラマーとして十分な知識技能を身に付ける。

## 特色

実習施設・設備の充実をはかり、実務経験豊富な教員により、職業実践的な技能を修得できる教育環境が整っている。教育課程の編成にあたっては、教育課程編成会議において関連企業の役職員からの意見を取り入れ、編成にあっている。

### その他の諸活動に関する計画

#### 学校安全計画

毎年避難訓練を計画、実施

学校が定める「学校施設安全点検表」に基づき毎年2回以上、通常使用する施設設備の異常について点検

#### 学校保健計画

毎年健康診断を計画、実施

## (2) 各学科(コース)等の教育

### ①入学者に関する受け入れ方針及び収容定員、在校生数

#### 受け入れ方針

地域産業社会において優位な人材を育成するために、美術・デザイン分野、IT・コンピュータ分野に関する高度なサービス技能と知識を授け、併せて社会人としての品性を養い、もって時代の要請に応えることを目標としており、この趣旨を理解して本校に学ぶことを強く志望する学生の入学を求めます。

#### 収容定員、在校生数（令和4年5月1日現在）

課程	学科名	修業年限	収容定員	在校生数
商業実務 専門課程	デザイン学科	2年	160名	135名
	コンピュータ学科	2年	160名	113名

### ②進級・卒業要件等

#### 履修認定及び成績評価

履修した授業科目の履修認定及び成績評価は、学期末試験、実習の成果、または課題提出、履修状況、出席状況等を総合的に勘案して行う。ただし、出席数が授業時数の3分の2に達しないものは、その科目について、履修認定及び成績評価を受けることができない。

#### 卒業の要件

卒業に要する2年間についての履修総時数は、学則、別表第1、別表第2-1、別表第2-2、別表第2-3のとおりとする。

成績評価に基づいて、課程修了の認定を行う。

所定の課程を修了したものには、卒業証書及び専門士(商業実務専門課程)の称号を授与する。

### ③学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定(令和3年度在校生)

資格・検定名	種別及び関係機関	取得・合格数
応用情報技術者試験	国家検定(経済産業省)	2
基本情報技術者試験	国家検定(経済産業省)	12
ITパスポート試験	国家検定(経済産業省)	8
情報検定情報活用試験	一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団	32
色彩検定	公益財団法人色彩検定協会	64
Illustratorクリエイター能力認定試験	株式会社サーティファイ ソフトウェア活用能力認定委員会	37

#### ④卒業生数、卒業後の進路(令和3年度卒業生)

卒業生数	就職希望者数	就職者数	進学者数	主な就職先
132	107	102	0	(株)サイゲームス、(株)カ プコン、(株)原田 他

### (3)教職員

#### ①教職員数

職名	校長	教員	助手	事務職員	講師	校医
人数	1	10	2	4	18	1

#### ②教職員組織・専門性

学校要覧に各教員の担当科目及び校務分掌を記載

研修計画に基づく、指導力向上及び専攻分野における実務に関する技術・知識等の  
修得、向上のための研修を実施

### (4)キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取り組み

職業実践的な知識、技術、技能を修得により、社会的、職業的に自立し、産業界の発展に寄与  
できるよう実務家教員による専門分野の教育の実施

就職担当教員及び担任が連携して、就職活動を目的とした授業科目を開設し、勤労観、職業観  
の育成とともに具体的な履歴書の書き方、面接練習等を実施

実習・実技等の取り組み

企業等が参画する教育課程編成会議を設置し、企業等の要望を取り入れた、より職業実践的  
な教育に取り組んでいる。

企業等との連携による授業の実施

### (5) 様々な教育活動・教育環境

学校行事への取り組み

保健安全管理の一環として、防災訓練、健康診断の実施

学修成果の発表の場としての学園祭の開催

課外活動

担当教員を顧問とした各種サークル活動の実施

クラス対抗レクリエーション大会の実施

社会的知見を広めるための研修旅行の実施

## (6) 学生の生活支援

### 学生支援への取り組み

遅刻・欠席過多の学生に対し、学生指導員会及び担任が連携をした相談体制をとって対応している。その他の生活上の諸問題については、クラス担任制により個々の学生ごとに対応できる体制となっている。

## (7) 学生納付金・就学支援

学費及びその他の経費、減免そのた学費サポート等をホームページにて公開。

<http://www.yamasaki.ac.jp/design-com/admissions/exam/>

<http://www.yamasaki.ac.jp/design-com/admissions/fees/>

## (8) 学校の財務

監査報告書・資金収支計算書・貸借対照表・財産目録を学校ホームページにて公開。

<http://www.yamasaki.ac.jp/design-com/zaimu.pdf>

## (9) 学校評価

学校自己評価及び学校関係者評価を学校ホームページにて公開。

<http://www.yamasaki.ac.jp/design-com/hyoka.pdf>

## (10) 国際連携の状況

留学生受け入れ、及び本校が契約する留学生等紹介業者おからの紹介による入学性の減免制度